



CORPORATE SOCIAL RESPONSIBILITY

REPORT 2018

目次

CSR レポートの発刊にあたって.....	4
会社概要 & 会社方針	5
1. 大東化成グループ概要	6
1.1. 事業内容	6
1.2. 組織	6
1.3. 2018 重点項目	6
1.4. 注目すべきイベントとその概要	7
2. CSR コミットメント	8
3. 第三者による CSR 評価	8
4. ガバナンス & 倫理	9
4.1. CSR 委員会	9
4.2. 倫理綱領	10
4.3. 品質管理システム	10
4.4. 所属団体	10
5. ステークホルダー	10
6. リスクと機会	11
6.1. リスク	11
6.2. 機会	12
1. CSR の優先事項	14
2. 2018 重要な指標	14
3. 健康と安全	17
4. 社員教育	17
5. 福利厚生	18
環境.....	20
1. CSR の優先事項.....	21
2. 消費と天然資源および廃棄物の発生	21
3. エネルギー	21
3.1. エネルギー消費	21
3.2. エネルギー負荷の軽減	22
4. 水管理	23
5. サプライチェーンマネジメント: 輸送	23
6. 持続可能な原材料	24
6.1. 持続可能なパーム油	24
6.2. 備長炭: 持続可能な炭生産への支援、および伝統的な知識の保存	24
6.3. 有機認証商品.....	25
コミュニティ	26
1. 私たちの走る意味	27

2. 連帯の日	27
3. 共同作業	27
4. 寄付	27
行動計画	28
2019-2020	28

CSR レポートの発刊にあたって



2018年のCSRレポートを報告させて頂くにあたり、皆様と弊社の「社会的責任における活動結果」を共有させて頂くことを嬉しく思います。

2018年のCSRレポートでは、CSRのアイデアと行動の主な概要をまとめました。私たちは、安全で責任ある倫理的な方法で活動を運営することに引き続き注力してまいります。

化学品メーカーとして、環境と安全は私たちの最優先事項です。持続可能性とビジネスの成功は密接に結びついています。

私たちは更なる進化の為に、改善への努力を惜しみません。私たちには、まだまだやるべきことが沢山あるはずだと考えています。

CSRと持続可能なビジネス慣行に対する当社の活動（コミットメント）は、より良い世界の実現に貢献するという私たちの意志を反映しています。

代表取締役社長 脇 祥哲



PROFILE & STRATEGY

1. 大東化成グループ概要

1.1. 事業内容

大東化成工業は、1950年に大阪で設立された日本の民間企業です。

私たちは、化粧品原料、樹脂、インキを製造・販売しています。

そのうち化成品部門（化粧品原料）の売上が、90%を占めています。

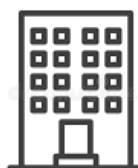
化成品部門は、化粧品原料として表面処理粉体、感覚や視覚効果を提供する調整剤や乳化剤などの特殊特殊原料を製造・販売しています。

私たちのお客様は、小規模メーカー様から世界的な多国籍企業まで多岐にわたります。



4つの製造拠点（日本）

1つの製造拠点（フランス）



2つの販売子会社

（中国及びフランス）

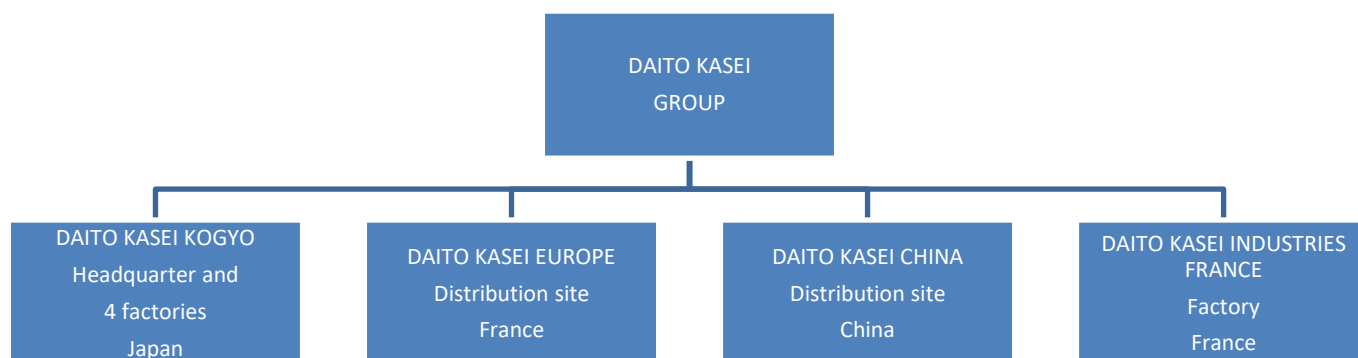
販売、流通、製造の各事業を通じて、私たちは世界50カ国以上で事業を展開しています。



4つの処方配合室



1.2. 組織



1.3. 2018 重点項目



278 従業員数 (正社員・非正規含む)



3M\$ 研究開発費用

研究開発は主に日本で行われます。また大学などの研究機関と協力して共同開発も行っています。

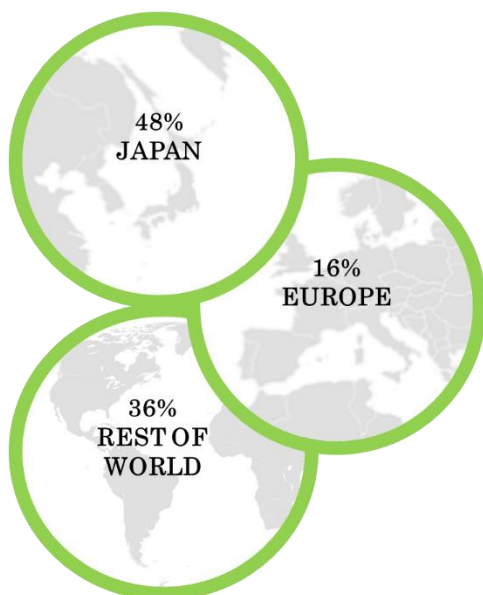


3000 tons 超える生産量



More than 200 世界におけるサプライヤー数

地域別販売比率



日本は大東化成グループの売上の約半数を占めており、ヨーロッパは 2 番目に売上の大きなエリアとなります。

1.4. 注目すべきイベントとその概要



大東化成工業は、1月にユースエール認証を取得しました。大阪府で認定されている企業は 13 社のみです。

日本の厚生労働大臣によって設立されたユースエール認証制度は、若者の雇用を促進することを目的としています。

厳しい審査を経て、若者や従業員の優れた雇用管理を示す中小企業にのみ、ユースエール認証を取得することができます。

大東化成は7月13日、タイ・バンコクの Chemico Inter Corporation Co.Ltd と合弁会社 DCAC center (Daito Chemico Asia Color Cosmetic Center) を設立しました。

DCAC center は、メイクアップ化粧品に特化し、お客様に技術サポートを提供する大東化成の処方開発センターとして機能しています。

また私たちは、日本の岡山工場に新しい製造棟を開設し、生産能力を拡大しました。

2. CSR コミットメント

“Creating the harmony for future”

大東化成グループは、持続可能な将来の発展のため、環境の面で、人と社会により緊密に協力することを約束します。

私たちは、国内および国際的な法律および規制を遵守して、誠実な事業活動を行います。

私たちの会社はすべてのステークホルダーのために、公正かつオープンであるように管理しています。

3. 第三者による CSR 評価

サステナビリティ分野における当社のパフォーマンスは、第三者およびクライアントによって評価されています。私たちは受け取ったフィードバックに基づいて事業を発展させるよう努めています。

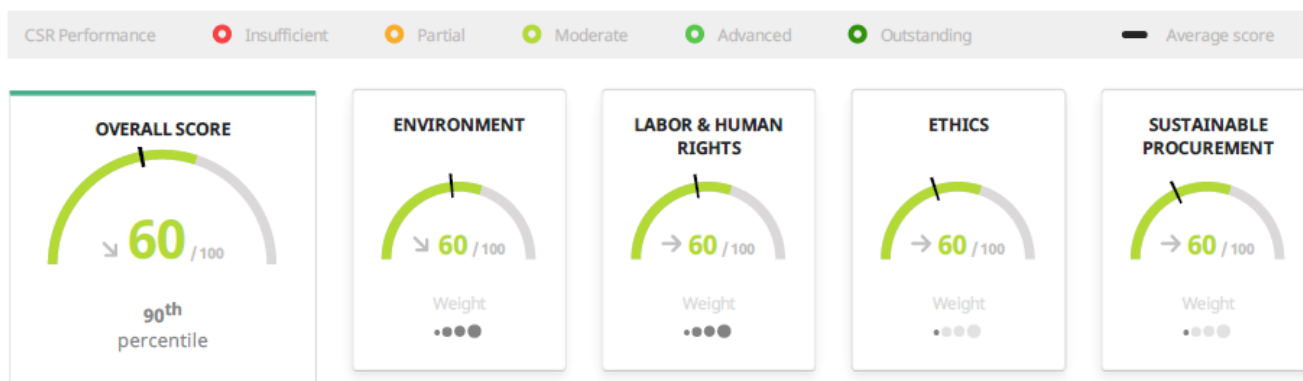


2019年には、グローバルサプライチェーンの持続可能性評価を提供する最初の共同プラットフォームである外部の第三者機関「EcoVadis」から「シルバーレベル」の認証を受けました。2017年の前回の調査以降、ゴールドレベルからシルバーレベルに移行しました。スコアを64から60に減らし、全体のスコアは、ゴールドレベルから2ポイントとなりました。私たちはCSRアプローチの改善に努め、EcoVadisスコアを向上させます。当社のEcoVadis評価報告書は、特定の改善分野、主に報告レベルを示しました)

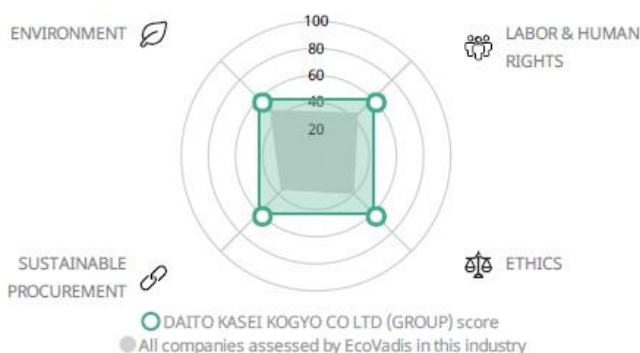
この評価は、環境、公正な労働慣行、倫理/公正なビジネス慣行、およびサプライチェーンの4つのテーマにわたる21の基準を網羅しています。この方法論は、Global Reporting Initiative、国連グローバルコンパクト、ISO 26000などの国際的なCSR規格に基づいています。信頼性の高い第三者CSRアセスメントを確保するため、CSRおよびサプライチェーンの専門家の科学委員会によって監督されています。

パフォーマンスは4つのCSRテーマで評価されます。総合スコアは、テーマスコアの加重平均です。

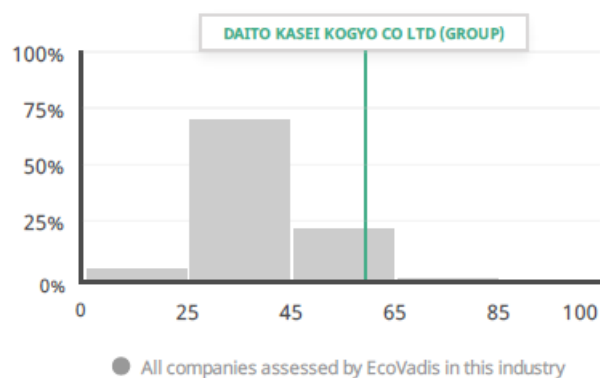
Ecovadis が評価した全企業の平均と大東化成工業の位置



Theme score comparison



Overall score distribution



2018 Score

C

Score level

Awareness

CDP 気候変動のプログラムに参加し、Cのスコアを受け取りました。これは化学物質プログラムの平均Dよりも高く、アジア地域の平均Dよりも高いスコアです。

4. ガバナンス & 倫理

4.1. CSR 委員会

委員会は、大東化成グループ各事業所の CSR コーディネーター及び財務責任者で構成されます。

委員会は、年に一度開催されています。

委員会の役割は下記の通りです：

- CSR の目標とターゲットを定義
- 行動の探求
- 行動計画実施へのフォローアップ

行動計画は、財務責任者によってそれを検証する代表取締役社長に提示されます。

4.2. 倫理綱領

私たちの行動は、世界人権宣言と国連グローバル・コンパクトに概説されている 10 の原則に基づく当社の倫理規定に基づいています。私たちは、人権、知的財産、労働条件、環境、そして保全という重要な要素を取り入れています。

4.1. 品質管理システム

日本の 2 つの製造拠点と本社は、2014 年 2 月から ISO9001 の認証を取得しています。この国際規格に基づいて、システムを改善し、信頼性と顧客満足度を高めるために、定期的な管理レビュー、内部監査、および行動の立案を継続して行っています。

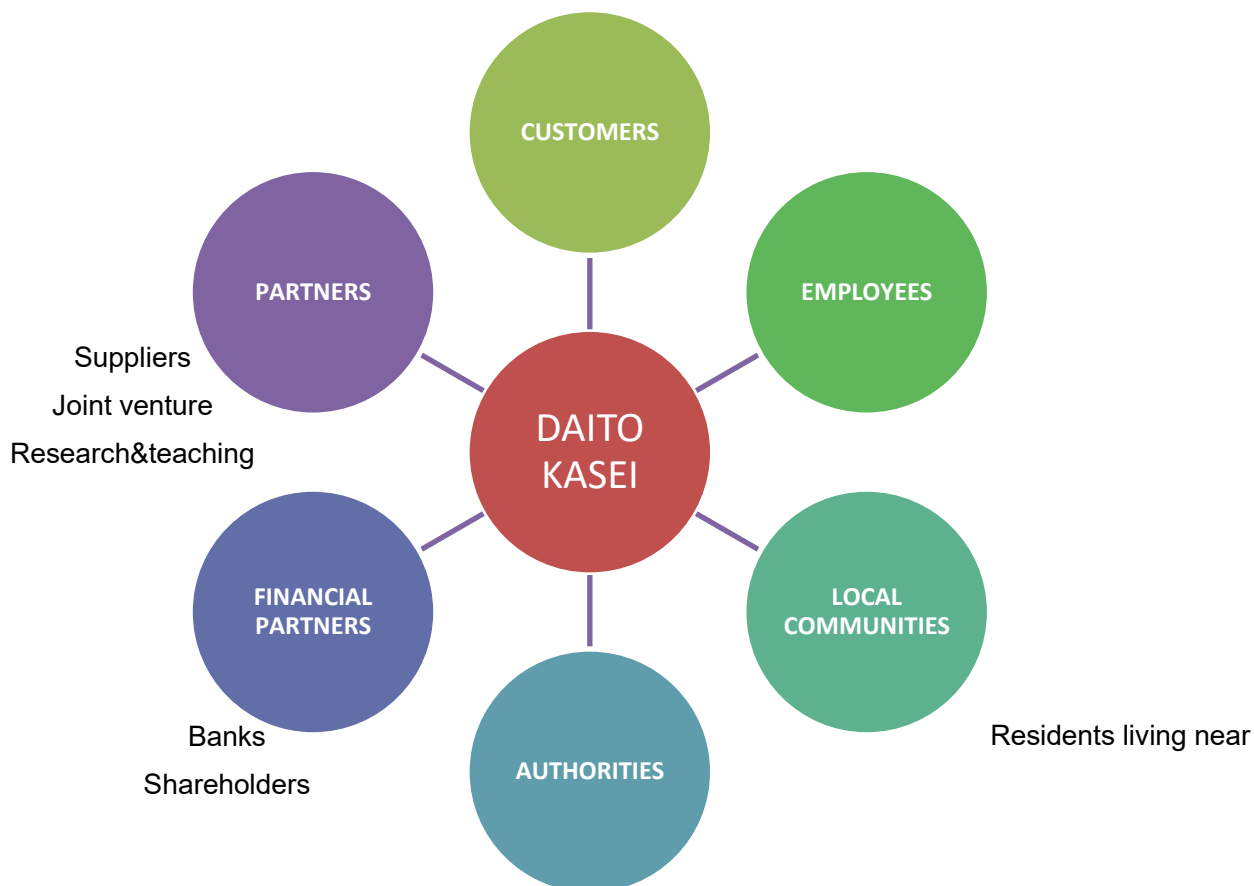
4.2. 所属団体

私たちは、下記の組織に所属しています；

- 大阪商工会議所
- 社団法人大阪府工業協会
- 日本化粧品技術者会
- 西日本化粧品工業会
- EFfCI－欧州化粧品原料連合
- コスメティックバレー
- 大阪商工会議所による CSR workshop
- 天満労働基準協会
- 一般財団法人 全国危険物安全協会
- 一般財団法人 全日本交通安全協会

5. ステークホルダー

大東化成は、会社が影響を与える、もしくは会社に影響を与えているグループ、組織、および個人を特定しています。下の図は、ステークホルダーのグループが最も重要であることを示しています。



各グループは、継続的な対話を維持することにより、これらのさまざまなパートナーとの関係を管理しています。

6. リスクと機会

6.1. リスク

クライアントの期待

化粧品業界の持続可能性は、消費者、化粧品業界、および組織から関心が高まっています。化粧品の安全性、森林破壊など環境への影響、および社会的影響に関する懸念の高まりにより、クライアントの期待の変化につながるこのテーマが注目されています。私たちのクライアントは、より持続可能と考えられ、同等またはそれ以上のパフォーマンスを有する成分を探しています。革新的な解決策を提供できない場合、大きな市場シェアを失う可能性もあるのです。

規制

化学物質の安全な使用、および健康と環境への潜在的な影響に関する懸念の高まりにより、規制がより厳しくなり、さらに新しい規制につながる可能性があります。

これにより、規制に準拠するための運用コストが高くなる可能性があります（直接または間接的にサプライヤーから）。

気候変動

気候変動により、極端な気象現象や自然災害がより頻繁に発生する可能性があります。これらの出来事は、当社の生産設備とサプライヤーの生産設備を損傷させ、生産と配送の遅延を混乱させ、工場の修理費用と配送遅延または注文キャンセルのペナルティ料金につながる可能性があります。

5つの製造拠点のうち4つが日本にあります。

厳しい極端な気象現象に関連するリスクを軽減するために、緊急計画を実施しました

気候変動の問題に対応するために、基準と規制はより厳しくなっています。生産設備はエネルギー集約度が低く、設備投資をアップグレードする必要があります。

6.2. 機会

気候変動

2°C までの地球温暖化を抑えるには、温室効果ガスの世界的な排出量を減らす必要があります。温室効果ガスの直接排出を削減するには、生産からの排出を削減する必要があります（エネルギー効率、生産プロセスの最適化、再生可能エネルギーの使用など）。これらのすべてのアクションにより、生産性の向上し、長期的な生産を可能にすることができます。

クライアントの期待と規制

化学物質が汚染と労働条件の点でもたやすリスクに対する社会の意識は高まっています。

新しい規制は、代替解決策を提案し、売上を増やす機会を提供します。

たとえば、海洋のプラスチック汚染は、環境への関心の高まりを表しており、新しい規制が導入されています。大東化成では、再生可能な素材をベースにしたマイクロプラスチックビーズの代替品、CELLULOBEADS シリーズを提供しています。それらの製品は、適切かつ持続可能な方法で管理されている森林の木から得られています（PEPC、FSC）。

CELLULOBEADS シリーズの売上は、2016 年以降 60%増加しました。

革新的な発明と持続可能な解決策はさまざまな機会を提供することが可能と考えています。



OUR PEOPLE

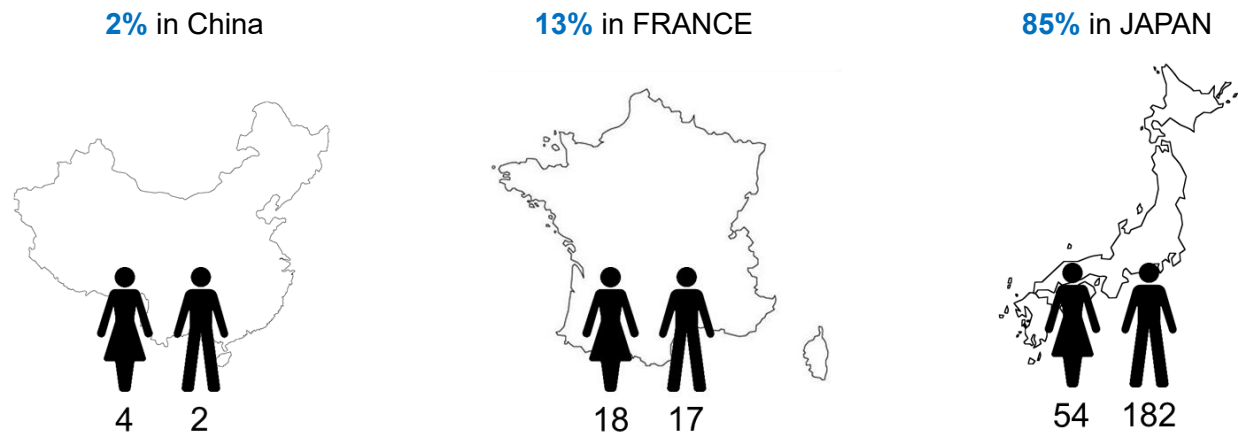
1. CSRの優先事項

私たちは次の優先事項を決定しました:

- 職場事故ゼロ
- 多様性と機会均等
- 才能を維持し、また開花させる取り組み

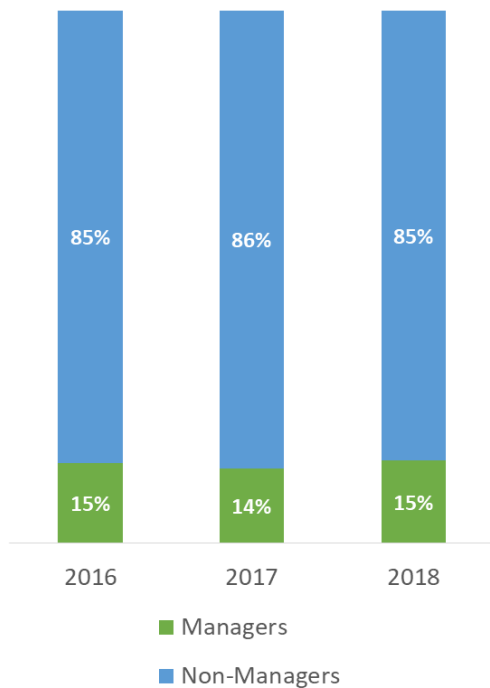
2. 2018 重要な指標

12月31日現在における大東化成社員の地域別・性別内訳

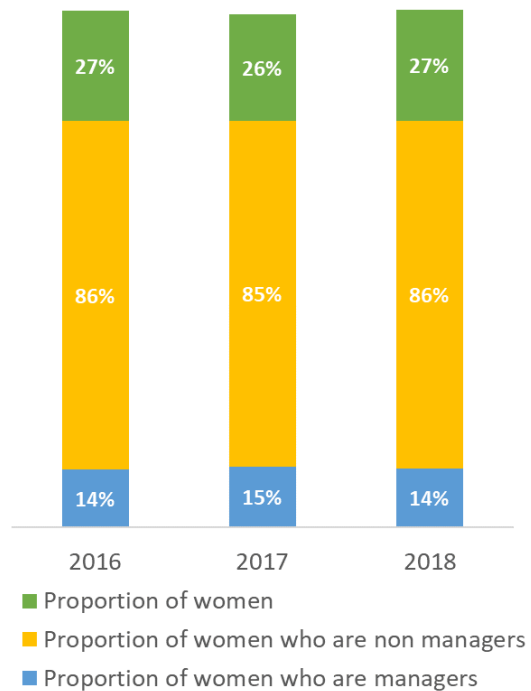


2018年、大東化成の従業員の27%は女性でした。製造部門における女性の割合は低く、研究開発、品質保証、営業、事務職における女性の割合は高くなっています。

12月31日現在における管理職・被管理職比率

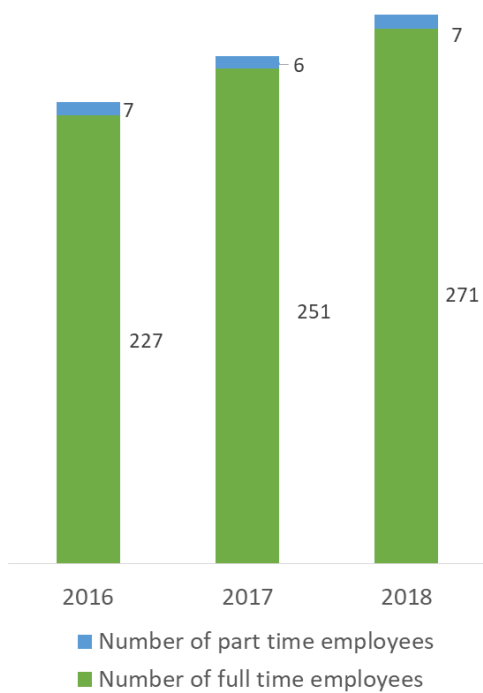


12月31日現在における女性及び管理職比率

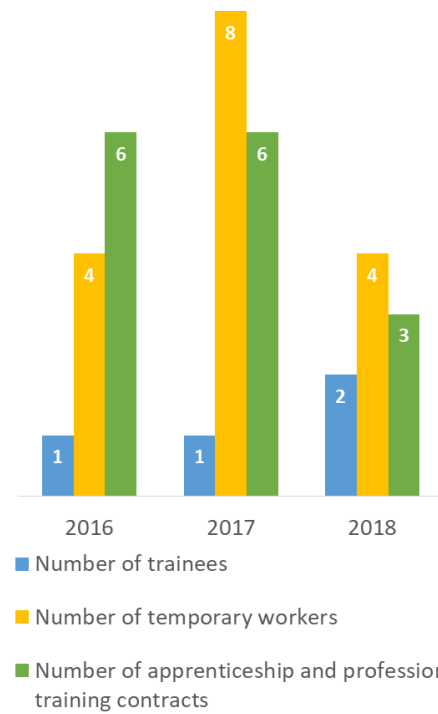


15%を占める管理職のうち、大東化成の女性管理職の割合は26%です。

12月31日現在における正規・非正規社員比率

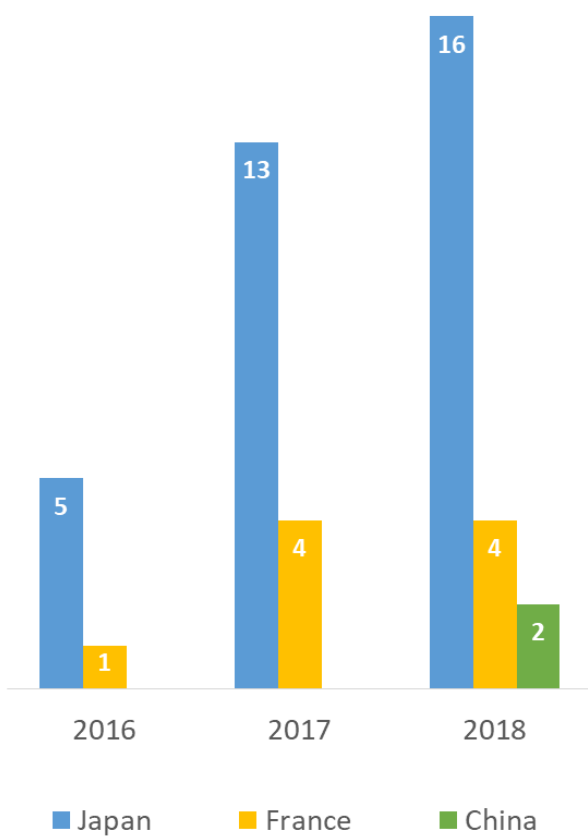


2018年一時雇用者の内訳

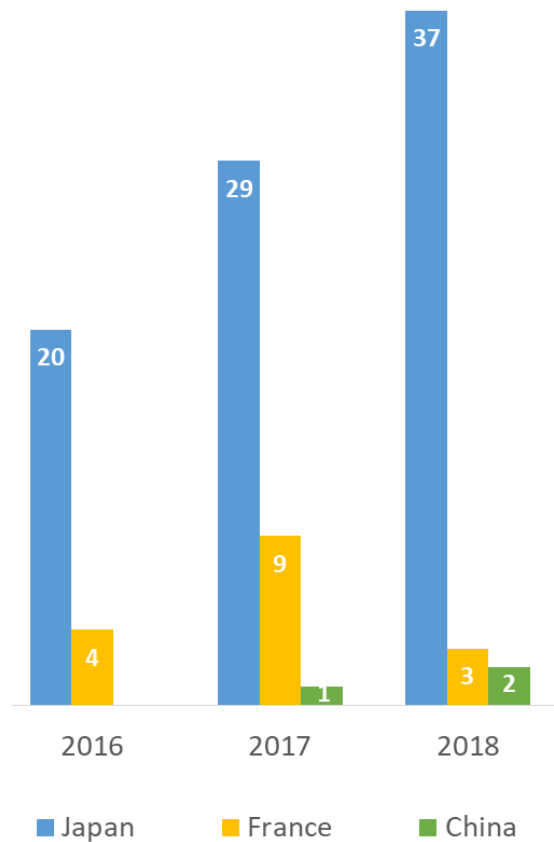


パートタイムおよび一時的な雇用の割合は低い。2018年には一時雇用の半数が正社員になりました。

退職者数

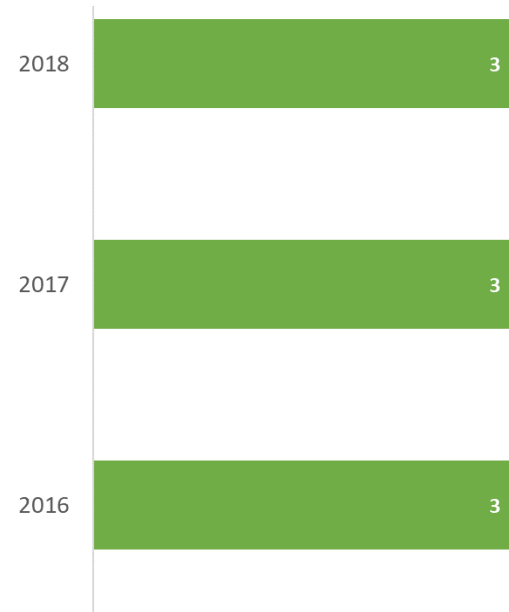


採用者数



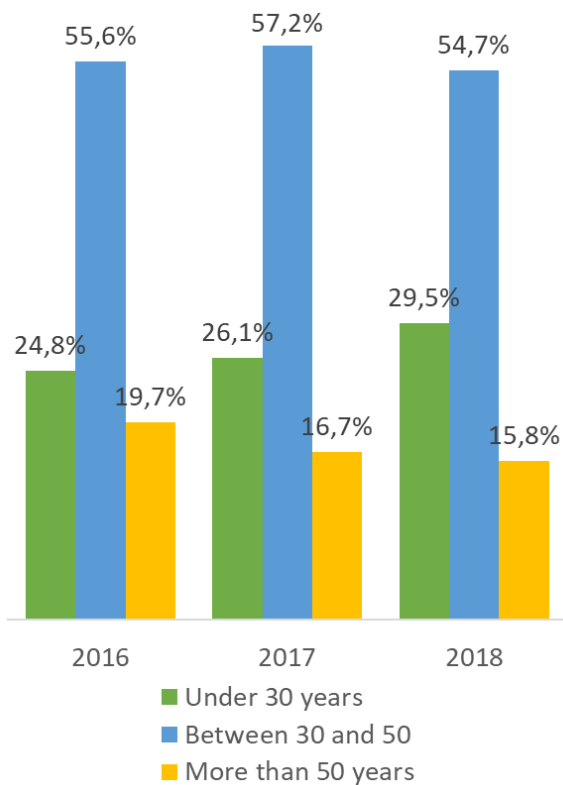
2018年の離職率は8%でした（年末までに総従業員数に占める退職率）。

障害者雇用数

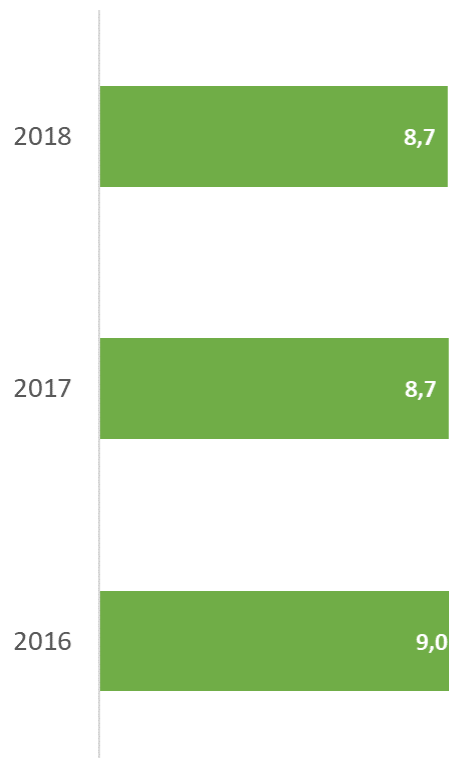


障害者の雇用人数は安定しています。

12月31日現在の社員年齢構成



12月31日現在の平均社員勤続年数



グループ内の平均勤続年数は8.7年で、2017年と同じです。

大東化成は、若者の雇用と仕事における高齢労働者の定着の両方を確保するよう努めています。労働力に占める若者の割合はわずかに増加し、50歳以上の従業員の割合は16%に近づいています。

育児休業（出産および父親の育児休業を除く）

	2016	2017	2018
育児休業取得社員数	2	4	1
育児休業後復職した社員数	2	2	4
育児休業（n-1年目）後に職場に復帰し、復職後12か月間経ても離職しなかった社員数	NA	2	2

2016年、2017年、2018年に育児休暇を取ったのは女性のみでした。職場復帰率と定着率は100%です。

3. 安全と健康

安全で健康的な環境は、すべての従業員にとって基本的な権利であり、安定した効率的な運用を確保するために不可欠です。

大東化成グループは、労働時間に関する現地の規制を順守しています。製造部門は、8時間の2回または3回のシフトで稼働しています。

有害化学物質は工場では取り扱われますが、技術的な安全対策、適切な保護（集団的および個人的保護）、および容易に入手できる安全データシートにより、作業環境の安全を確保しています。

新しいプロセスを実装する前に、最初のステップは、使用する工程と化学物質が従業員または環境に危険を及ぼす可能性があるかどうかを判断し、従業員または環境がさらされるリスク範囲を推定することです。

職場の化学物質、それらの保管場所、保管されている量の完全なリストが利用可能です。

有害物質または状況への暴露を可能な限り低レベルに制御します。

	2016	2017	2018
職場での事故件数（傷害休暇の有無にかかわらず）	2	3	0
傷害休暇を伴う職場での事故の頻度率	0	0	0
安全のために訓練された従業員の数	138	173	195

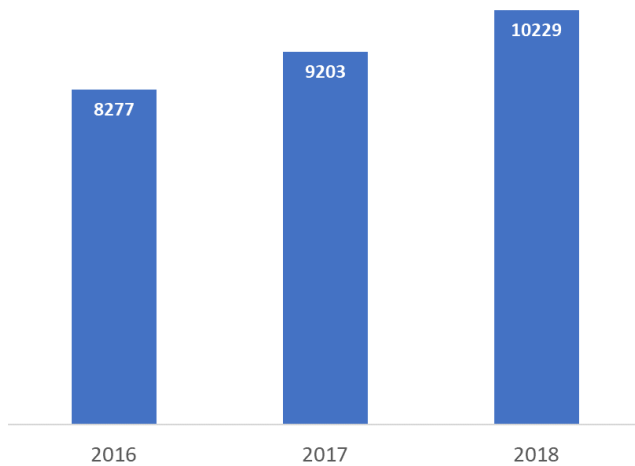
2018年の致命的または重大な結果の負傷や負傷に起因する欠勤はありません。

4. 社員教育

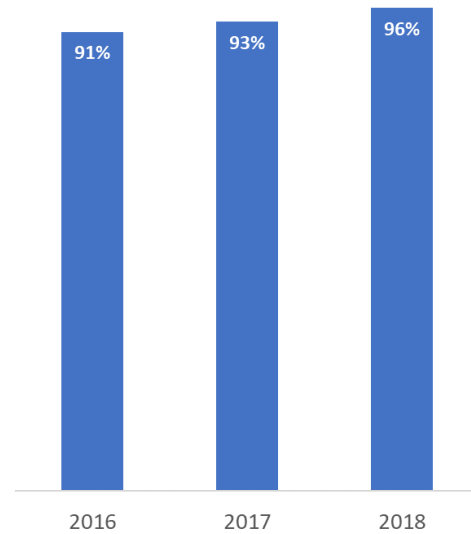
私たちのビジネスを発展させるために、私たちは従業員のスキルを開発し、彼らが望む価値のあるキャリアを築く機会を持つべきだと強く信じています。従業員の全体的な能力レベルを上げることは、組織を強化するための鍵となります。

従業員がキャリアを発展させ、能力を向上させることを促進しています。

研修時間



研修を受けた従業員の割合



5. 福利厚生

従業員は、継続的な成功に不可欠な存在です。クライアントを満足させる能力は、従業員の健康にかかっています。従業員の健康とウェルネスは私たちにとって非常に重要です。職場での健康は会社の成功の基本であると考えています。仕事と私生活のバランスをとることは、仕事での幸福に大きな影響を与えます。

フランスでは、他の部署に先立ち、営業部のスタッフがテレワークのトライアルを実施します。

フランスの物流拠点は、“Quality Of Life Week”にいくつかのワークショップを開催しました。

セルフマッサージワークショップ



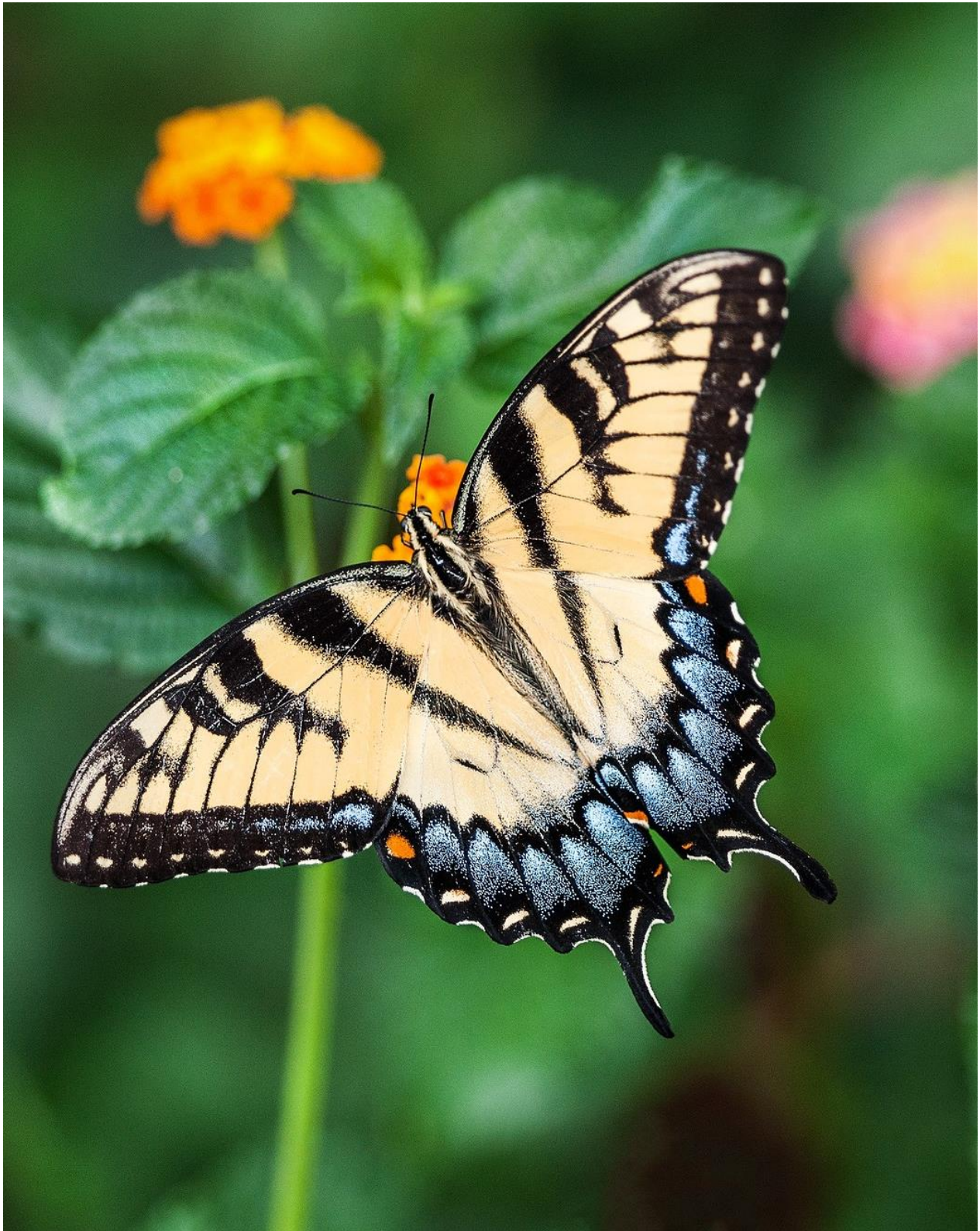
お弁当ワークショップ



日本では、スキーや園芸などのクラブ活動が従業員に提供されています。

私たちは、楽しい時間を共有しています。





ENVIRONMENT

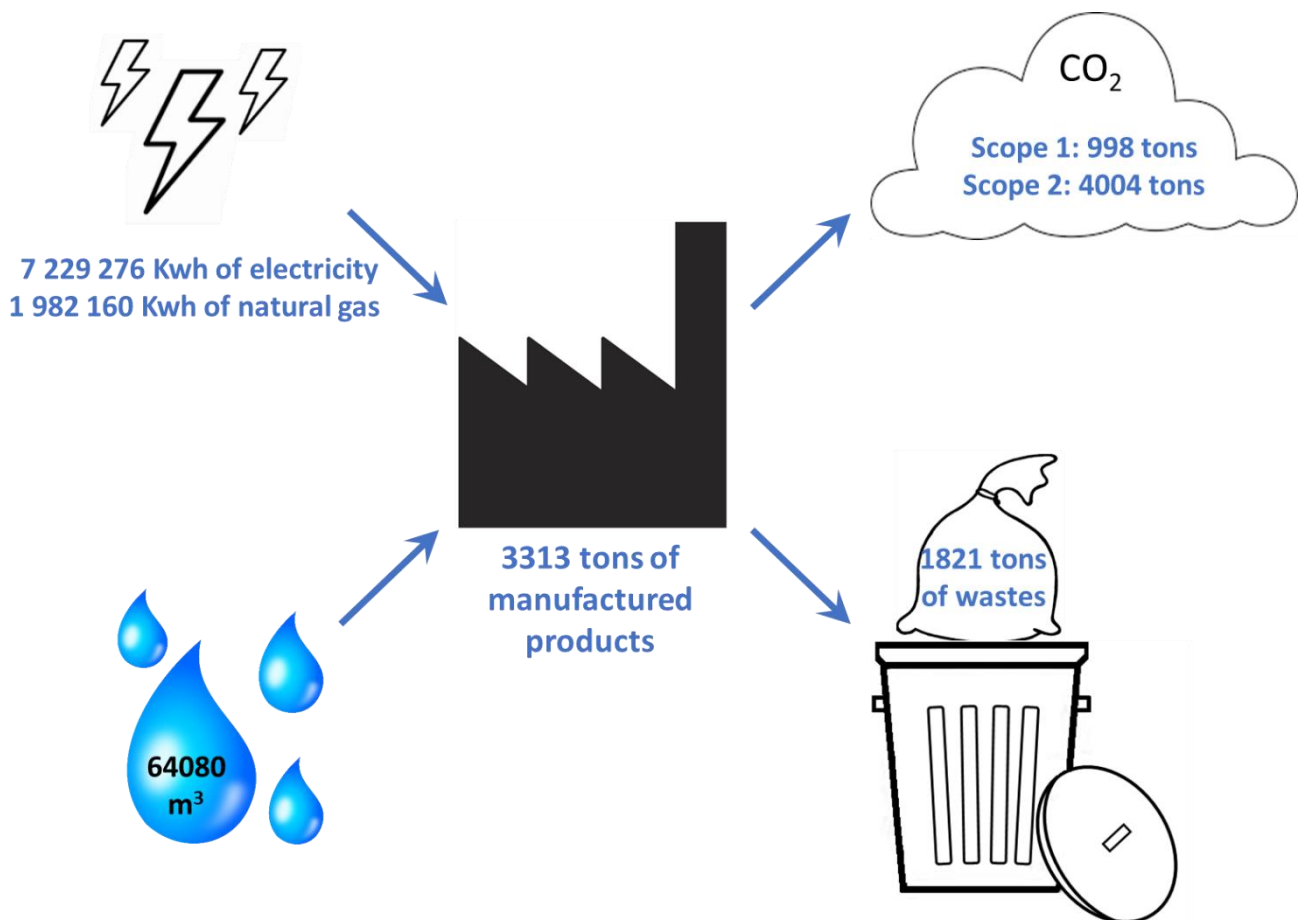
1. CSR の優先事項

私たちは下記の優先事項を設定しました:

- 廃棄物の量を減らし、廃棄物のリサイクルまたはエネルギー回収を優先する
- エネルギー消費を削減し、再生可能エネルギーを使用する可能性を調査する
- より環境に優しい輸送手段を検討する
- 水管理を最適化する

2. 消費と天然資源および廃棄物の発生

次の図は、大東化成グループのすべての生産施設で発生する消費天然資源と廃棄物を示しています。

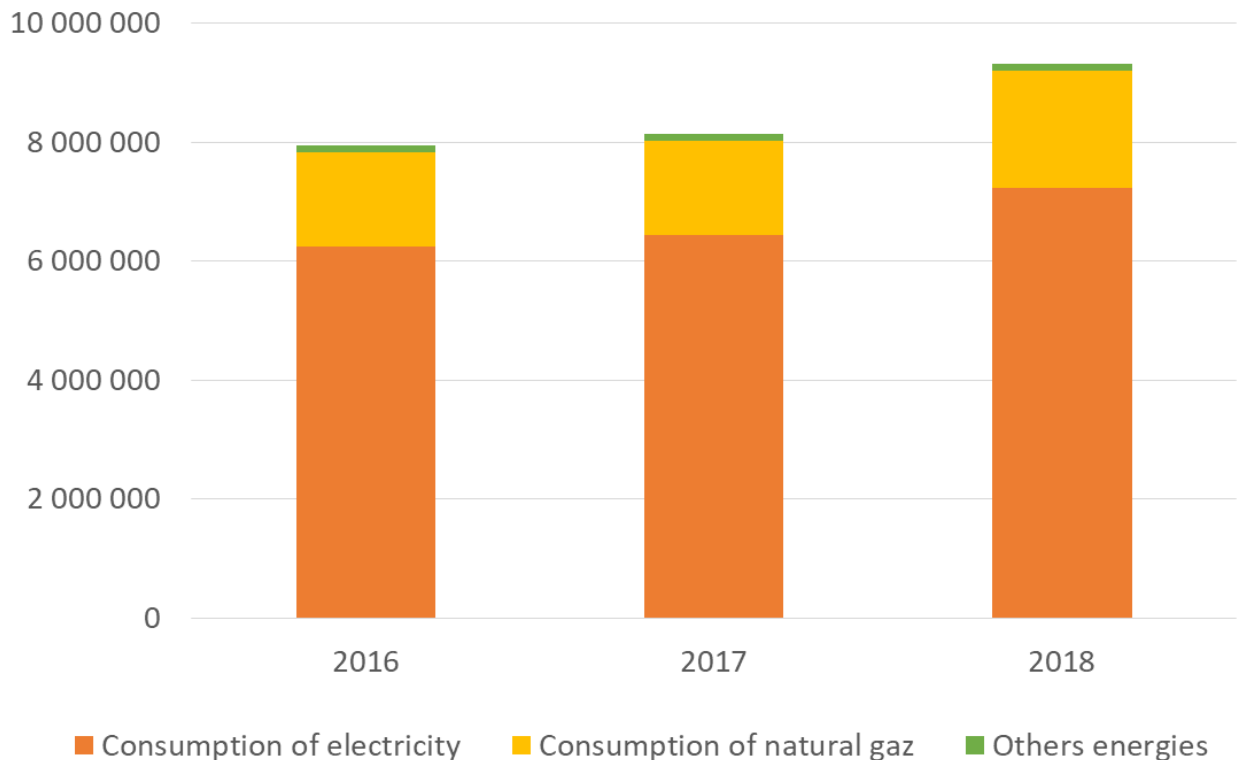


3. エネルギー

3.1. エネルギー消費

	2016	2017	2018
製造された製品の Kg あたりの Kwh での天然ガスの消費	0,5	0,5	0,6
製造された製品の Kg あたりの Kwh での電力消費	2,0	2,0	2,2
エネルギーの国別消費率			
フランス (%)	11	12	12
日本 (%)	89	88	88

エネルギー消費の再配分



3.2. エネルギー負荷の軽減

3.2.1. 再生可能エネルギーまたはカーボンオフセット

フランス販売拠点は、電気の100%再生可能エネルギー料金を契約しました。これは、消費されるすべての電力が、エネルギー供給業者による再生可能電力の購入と一致することを意味します。グリッド上で再生可能電力と再生可能電力が混同されることはありません。使用されるすべてのkWhは、グリーンエネルギーの開発を促進およびサポートするのに役立ちます。

フランスの製造拠点は、天然ガス供給のために100%のカーボンオフセットを契約しています。

3.2.2. 照明の最適化

従来の照明システムは、日本では引き続きエネルギー効率の高いLEDシステムに置き換えられています。

3.2.3. 断熱ジャケット

フランスの工場では、スチームトラップや2つの目的を持つバルブなどの特異な箇所に、柔軟で取り外し可能な断熱ジャケットが取り付けられています：

- 人体への潜在的な危険を減らす
- 熱損失を減らすことでエネルギーを制限し、エネルギーを節約する

4. 水管理

水は、当社の生産施設で最終製品の成分（水ベースの粉末分散液）として、溶剤として、冷却のための処理や蒸気の生成、生産ラインの洗浄に使用されます。これらの使用の相対的な割合は、産業活動と顧客の注文に依存し、事業所ごとに異なります。

排水の品質を厳密に管理および監視しています。

すべての排水は、製造現場の排水処理施設で処理されます。

私たちは 2018 年に CDP ウォーターに参加し、レベル B-評価（管理レベル）の評価を受けました。

5. サプライチェーンマネジメント: 輸送

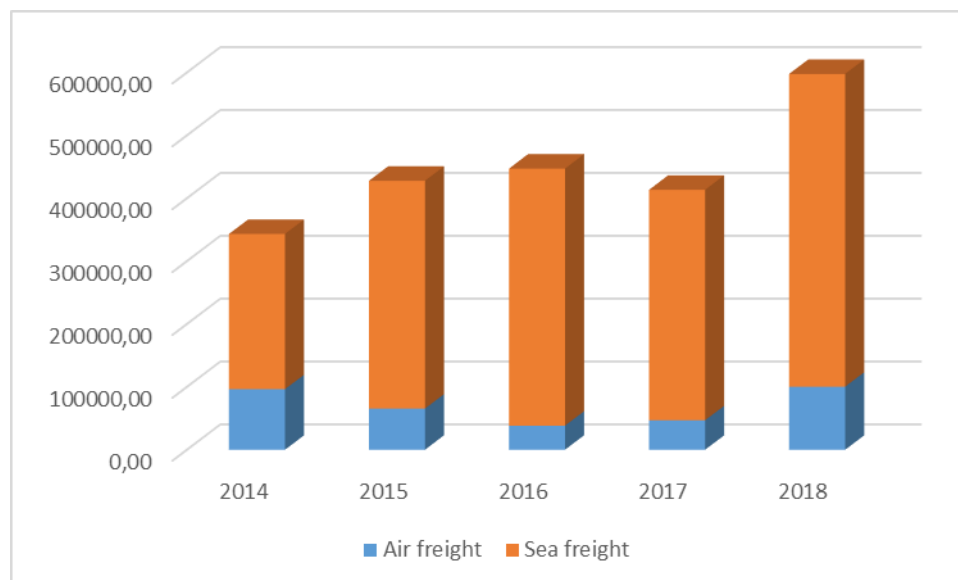
当社の製品は主に日本で製造されており、世界中で販売が拡大しているため、輸送部門は温室効果ガスの主な排出源です。

ヨーロッパでは、輸送が持続可能な開発戦略の重要なパラメーターであると考えています。

このセクターの影響を軽減するために、いくつかの対策を採用しました：

- 年間顧客予測に基づく注文計画
- クライアント注文のグループ化
- コンテナの積載率の改善
- 航空による輸入を最小限に抑える

航空/海上輸送の割合 (Kg)



2018 年、大東化成は製品の 17% を航空で輸入しました。2017 年以降、日本から空輸によって輸入される商品の割合は再び増加していますが、2014 年とはまだ比較できないレベルです。現在の傾向を逆転させる解決策を検討します。

6. 持続可能な原材料

可能な限り適切であれば、再生可能な原材料をベースにした製品の割合を増やすよう努力しています。私たちの目標は、パフォーマンスを犠牲にすることなく、一部の合成製品に対し、天然由来の代替品を提案することです。

6.1. 持続可能なパーム油

2016年以降、購入したすべてのパーム由来原料（パーム油デリバティブ）はRSPOクレジットの対象となっています。

2018年に、日本とフランスの拠点にMass Balance / Segregated RSPO認証を申請しました。

6.2. 備長炭: 持続可能な炭生産への支援、および伝統的な知識の保存

大東化成は和歌山県のプログラムを支援し、2017年に企業の森プログラムに参加しました。

和歌山県のプログラムの目的は：

- 伝統的な知識保存の促進
- 地域価値の創造
- 森林の保全を通じて環境を守る

備長炭は、高度に訓練された職人によって作られています。紀州備長炭作る基礎は1年ほどで学ぶことができますが、高品質の炭を得るために必要な知識を得ることは、それが習熟するまでに数年かかります。

現在、日本には約20の伝統的な炭の窯（Kiln）があり、そのうち5つは和歌山県にあります。前世紀には約5000の炭の窯（Kiln）がありました。

大東化成は、「笑顔の森」という2.53ヘクタールの森を後援し、3000本のウバメガシを含む6000本の本を植えます。6~13本の本（幹）が300-400Kgの本炭を生産するために必要です。葉や枝は堆肥として使用されます。放出された煙を凝縮して、農薬として使用できる炭酢と呼ばれる液体を得ることができます。

大東化成は、ウバメガシから得られた備長炭のみを、伝統的な選択的切断法に従って収穫し、伝統的なプロセスに従って炭化しました。

2018年5月の第3回グローバルチャレンジミーティングでは、私たちは実際に森に入って、植樹と森林保全活動を実施しました。



6.3. 有機認証商品

私たちの 35 製品は COSMOS の認証を受けています。



COMMUNITY

1. 私たちの走る意味



DAITO KASEI EUROPE の有志は、第 4 回「Lisa forever」のレースに参加しました。その目的は、小児脳腫瘍と戦うための資金を調達することです。このレースはフランス・Taverny で行われます。第 1 回開催以来、DAITO KASEI EUROPE はこのランニングレースに参加しています。



2. 連帯の日



DAITO KASEI EUROPE は、ELA 財団が主催した連帯の日「会社にあなたの靴を入れなさい」に参加しました。その目的は、白質萎縮症と戦うための資金を調達することです。連帯の日は、内部の結束とこの病気に警戒する独創的な方法を作り出す機会になります。コンセプトは簡単です：従業員はいくつかのステップを踏む必要がありますが、就業日を変更する必要がありません。各ステップについて、参加企業は ELA に 0.1 ユーロを支払うことを約束します。

3. 共同作業



新年の願いのために、DAITO KASEI EUROPE は伝統的なカードにティーバッグ付きの手作りの天使を添える活動を実施しました。<https://tbaqdesigns.co.za/>

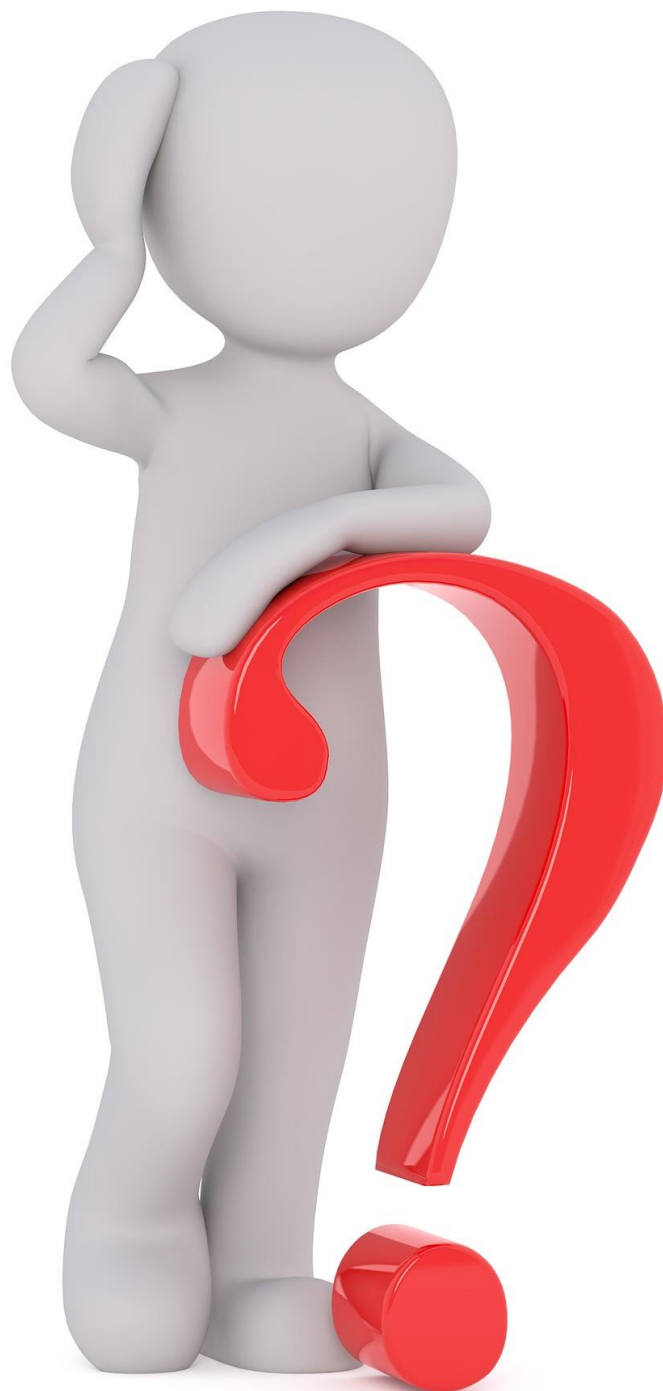
4. 寄付

私たちは、健康や教育分野の非営利団体などに寄付を行っています。

2018 年、私たちはクラランスの関節炎基金のクラウドファンディング、フットウィークオペレーションに参加しました。

また日本では毎年、赤い羽根とも呼ばれる中央共同募金会に寄付を行っています。

赤い羽根は、歴史的にも社会問題を解決するリーダー的団体として知られています。



ACTION PLAN

2019-2020



安全な作業環境の確保

労働条件と労働環境の改善



エネルギーの持続可能な消費を確保

再生可能エネルギーを使用する可能性を追求

水の持続可能な管理を確保

廃棄物の発生を防ぐ



より環境に優しい輸送を実施するための解決策を研究

<CSR レポートに関する注記>

大東化成は CSR 活動結果を毎年報告致します。

CSR 活動の指標は、CSR のコミットメント、Global Reporting Initiative (GRI) ガイドライン、およびお客様の期待の組み合わせに基づいて選定しています。

報告の主な目的は、私たち及びグループ会社が持続可能性管理を強化できるようにすることです。

尚、物流拠点は、輸送および人と安全を除き、報告範囲から除外されています。

本社と営業所も、人と安全を除き、報告範囲から除外されています。

このレポートは 2018 年を対象としています (2018 年 12 月 31 日に終了した年度)

最新の CSR レポートは、2018 年 7 月に www.daitokasei.com で公開されています。

このレポートの内容に関する質問は、www.daitokasei.com の連絡フォームを使用して送信できます。

下記の項目については、GRI Standards に基づいた報告を行っています。

GRI standards disclosure	Description	Page
GRI 102 General Disclosures 2016	102-1 Name of the organization	6
	102-2: Activities, brands, products, and services	6
	102-3: Location of headquarters	6
	102-4: Location of operations	6
	102-5: Ownership and legal form	6
	102-6: Markets served	6
	102-7: Scale of the organization	6-7
	102-8: Information on employees and other workers	14-16
	102-10: Significant changes to the organization and its supply chain	7-8
	102-13: Membership of associations (A list of the main memberships of industry or other associations, and national or international advocacy organizations)	10
	102-14: Statement from senior decision maker	4
	102-16: Values, principles, standards and norms of behavior	8-10
	102-40: List of stakeholder groups	10
	102-50: Reporting period	30
	102-51: Date of most recent report	30
	102-52: Reporting cycle	30
102-53: Contact point for questions regarding the report	30	
102-55: GRI Content Index	31	
GRI 401: Employment 2016	401-1: New employee hires and employee turnover	15-16
	401-3 Parental leave	17
GRI 403 Occupational health and safety 2016	403-9 Work-related injuries	17

